

## 開催要項

日時 令和5年9月8日(金) 13:00~16:35

形式 オンライン(Zoom配信)

料金<1名につき>(消費税10%含む)※1 合計参加人数に応じて単価変動します。

区分/参加者数	1~3名	4~9名	10~19名	20~49名	50名以上
改善・提案研究会 会員	8,800円	7,700円	6,600円	5,500円	4,400円
日本経営協会 会員	12,650円	11,550円	10,450円	9,350円	8,250円
一般	18,150円	17,050円	15,950円	14,850円	13,750円

いずれもテキスト・資料代を含みます。

本大会を機にご入会いただく場合は、会員扱いとなります。(入会資料は下記の間合わせ先へご照会ください。)

定員/お申込み期日 100名 / 令和5年9月1日(金) ※定員に達し次第申込を締め切らせていただきます。

### キャンセルについて

お申し込み後、キャンセルされる場合は、必ず事前にご連絡ください。

開催日の3営業日前~前日までのキャンセルは参加料の30%、開催日当日は100%をキャンセル料として申し受けます。

なお、当日までに連絡なくご欠席の場合も、100%のキャンセル料となりますのであらかじめご了承ください。

### お問合せ/お申込み先

一般社団法人日本経営協会 中部本部 改善・提案研究会事務局 担当:木野  
〒461-0005 愛知県名古屋市中区東桜1-13-3 NHK名古屋放送センタービル10階  
TEL:(052)957-4172 FAX:(052)952-7418 E-mail:chubu-kkg@noma.or.jp  
※お電話でのお問い合わせは平日の9:15~17:15にお願いいたします。

一般社団法人日本経営協会 中部本部 ホームページ <http://noma-chubu.jp/>

### お申込み方法

下記の参加申込書に必要事項をご記入の上、郵送又はFAXにてお申込み下さい。

WEBサイトからのお申込みも可能です。日本経営協会ホームページの『セミナー/講座』内から検索いただけます。

お申込み完了後、折り返し、連絡票をご派遣責任者までお送りいたします。

ご記入いただきました連絡票をもとに作成した参加券と、振込口座を記載した請求書をご派遣責任者までお送りいたします。

参加料は開催の3営業日前までにお振込み下さい。経理処理の都合等にて遅れる場合はご一報下さい。

- ・参加予定者のご都合が悪くなられた場合は、代理の方にご出席いただきますようお願いいたします。
- ・領収書は「振込金受領書」をもって代えさせていただきます。領収書が必要な場合はご連絡ください。
- ・振込手数料は貴社(団体)にてご負担下さい。
- ・参加者が少数の場合、天災の場合などにおいては、中止・延期させていただく場合があります。

一般社団法人日本経営協会 改善・提案研究会事務局 行 FAX(052)952-7418 R5.9.8

60021216 第46回 改善・提案活動 中部大会 参加申込書 令和5年 月 日

(フリガナ) 貴団体名	-----			【ご派遣責任者(ご連絡担当)】	
(フリガナ) 所在地	〒			氏名(フリガナ)	
TEL	( ) -	FAX	( ) -	所属・役職	
合計参加人数 ※1		内 無料招待者	内 有料参加者		
名		名	名		
メールアドレス					

ご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。

①参加券や請求書の発送など運営に関わる事務処理 ②本会事業のご案内 なお②がご不要の場合は右□にチェックをご記入ください □不要

# 第46回 改善・提案活動 中部大会

日時

令和5年9月8日(金)  
13:00~16:35

開催形式

オンライン  
(Zoom配信)

本大会は、主に企業・団体の「改善・提案活動」に携わる方を対象として、講演及び優秀事例発表を通じた情報共有と意見交換により、組織の「改善・提案活動」の活性化と推進のためお役立ていただくことを目的として開催いたします。

今年度も、地域や立場を問わず幅広い方々にご参加いただけるように、オンライン形式にて開催する運びとなりました。毎年、ご好評の声を多数いただいております本大会に奮ってご参加ください。

### 特別講演

## 職場の“モヤモヤ”問題、どこから変える? 主体的な働き方と生産性向上のポイント

作家/ワークスタイル&組織開発専門家/『組織変革Lab』主宰/あまねキャリア株式会社CEO

沢渡 あまね 氏

### ご参加対象

企業・団体の改善・提案活動に関わるすべての方



### 優秀改善事例発表

株式会社デンソー  
独立行政法人造幣局  
愛知製鋼株式会社

### まとめの講義

改善・提案活動における  
モチベーションアップのポイント

株式会社活コンサルタント 代表取締役  
松田 英一 氏

13:00 ~13:10	開会挨拶 オリエンテーション	「改善・提案研究会」企画運営委員長 川口 定
13:10 ~ 14:10	特別講演	<p><b>「職場の“モヤモヤ”問題、どこから変える？ 主体的な働き方と生産性向上のポイント」</b></p> <p>「生産性向上」や「業務改善」のための取り組みは、その重要性を理解していても、実際の現場においては、何から手を付けるべきかわからなくなることや、活動が行き詰ってしまうこともあるかと思えます。本講演では、日頃の改善提案活動のヒントにつながる、私たちの身の回りにある「モヤモヤ」と戦うための視点や解決事例についてお話しいたします。</p>  <p>作家／ワークスタイル&amp;組織開発専門家／ 『組織変革Lab』主宰／ あまねキャリア株式会社CEO</p> <p><b>沢渡 あまね 氏</b></p> <p>日産自動車、NTTデータなど（情報システム・広報・ネットワークソリューション事業部門などを経験）を経て現職。 400以上の企業・自治体・官公庁で、働き方改革、組織変革、マネジメント変革の支援・講演および執筆・メディア出演を行う。 主な著書に『職場の問題かるた』『問題地図』シリーズ（技術評論社）、『働く人改革』（インプレス）ほか多数。</p>
14:10 ~14:20	休憩	
14:20 ~ 14:35	事例発表①	<p><b>株式会社デンソー</b> 「空気膨張を利用したガラス封止ベンチ考案」</p> <p>パワトレ評価実験部 エンジン機器実験室 実験4課11係17班 甲斐 貴史 氏</p>  <p>近年、自動車の排ガス規制強化を背景として、高精度な排気温センサの開発が求められています。高精度センサには絶縁性が不可欠ですが、これまでは、残留水分の影響により絶縁抵抗の規格を満たさない場合があります。本発表では、ストーブ上の“やかん”から着想を得て、センサ内部の水分除去を促進させる改良案を考案し、試作品の規格外発生率を30%から0%にまで改善させた取り組みについてご紹介いたします。</p>

14:35 ~ 14:50	事例発表②	<p><b>独立行政法人造幣局</b> 「新500円印作業時の重不全貨幣発生防止の改善」</p> <p>貨幣部貨幣課印係 作業主任 山崎 太一 氏 湯谷 彰寛 氏 中田 佳孝 氏</p>  <p>貨幣の製造現場においては、その製品の性質上、偽造防止のための高度な技術が活用されており、製造される貨幣は高い品質と安定供給が求められます。本発表では、新500円硬貨の製造ラインにおいて、硬貨に模様をつける「圧印」工程における重不全貨幣発生防止のための取り組みについて、その発想の着眼点なども含めてお話します。</p>
14:50 ~ 15:10	事例発表③	<p><b>愛知製鋼株式会社 刈谷工場 若竹サークル</b> 「～誰でも優しい職場づくり～ 熱処理炉並べ作業 本数計算アプリ化による生産ロスゼロ！」</p> <p>刈谷工場 刈谷形鋼製造課 一般/班長 石槌 太樹 氏 / 神田 直紀 氏</p>  <p>ダイバーシティー枠で入社した石槌（いしづち）さんは熱処理炉の担当になります。作業初めに本数を計算した後、材料を挿入する作業です。必要本数は（総本数）／（最大本数）の計算式で出ますが、割り切れない場合は計算が複雑になり、時間がかかることになり。何とか彼に生産ロス時間を発生させないように改善します。さらに改善を進めていき、周りの協力を得ながら最終的に生産ロス時間“0”を達成した取り組みについて紹介します。</p>
15:10 ~15:20	休憩	
15:20 ~15:30	質疑応答	
15:30 ~ 16:30	まとめの講義	<p><b>「改善・提案活動におけるモチベーションアップのポイント」</b></p> <p>職場で改善・提案活動を実践していく上で起こりがちな、「マンネリ化している」「自主的にやらないメンバーがいる」等のお困り事に対して、改善活動の当事者・推進者はモチベーションをどのように維持し、高めていけばよいでしょうか。そのポイントについてお伝えします。</p> <p>活コンサルタント 代表取締役 <b>松田 英一 氏</b></p>  <p>1986年電気通信大学卒業。(株)河合楽器製作所を経て1996年(社)中部産業連盟に入職。QCサークル支援やISO導入支援に従事するほか、日本品質保証機構のISO9001審査員としても活動。 2004年生涯学習開発財団認定コーチの資格取得。続いて全日本能率連盟認定マスターマネジメントコンサルタントに昇格。 2006年「活コンサルタント」として独立。製造業や事務センターなど多くの企業に対して「自律的に行動しチーム力を発揮できる職場づくり」に焦点をあてた全員参加型の小集団活動の導入・支援を行う。人材と組織の育成から経営成果につなげるコンサルタントとして、全国で活躍している。</p>
16:30 ~16:35	閉会挨拶	一般社団法人日本経営協会 理事 中部本部長 宮津 和義

※上記スケジュールは変更となる場合がございます。

## 企画運営委員企業

「改善・提案研究会」企画運営委員企業 (50音順)

委員長企業：日本ガイシ株式会社

委員企業：愛知製鋼株式会社・株式会社アイシン・株式会社大塚製薬工場・株式会社小糸製作所・中部電力株式会社・株式会社デンソー・日本電子株式会社・パナソニックオペレーショナルエクセレンス株式会社・ホシザキ株式会社

## 過去参加者の声 (前年度アンケートより抜粋)

- ・プレゼン力というテクニックだけでなく信頼を得るコミュニケーションのあり方や情熱をもって仕事に取り組む意義を認識出来ました。
- ・工程改善はムダ取りであり、様々な手法を使い形にしていく行為はチームワークにも繋がりが参考になった。
- ・日頃から、コツコツと改善されている事が伝わって来ました。今後お互いに、更なる改善で効果と成果を勝ち取ろう！
- ・現状に満足せず、チャレンジする意識が大事だと、改めて感じる事ができました。